

# エリアとくらし

第28号 2018年3月

発行：社会福祉法人

時津町手をつなぐ育成会

西彼杵郡時津町西時津郷 1156

TEL：095-882-7585

<http://www.togitsu-ikuseikai.jp>

## 第16回交流芸能祭 2月18日(日)とぎつカナリーホール



人気テレビ番組「世界まる見えテレビ特捜部」を、エリア21の近況報告をテーマにした「エリアまる見え! テレビ特捜部」にして、参加しました。

昨年末から時間を作って劇やナレーション、ダンスの練習に取り組みました。毎年好評の交流芸能祭! プレッシャーを抱えながらの練習でしたが、お芋や自動車といった小道具が出来上がる頃には、利用者の方々もやる気満々?で、自分の担当のレベルを上げようと頑張って練習されていました。作業の都合上、全員そろっての練習は数回しかできませんでしたが、どなたも練習の成果が出ていたと思います。

出番が1番ということもあってか、緊張で涙が止まらない方もいらっしゃいましたが、エリア21の思い出の1ページがまた増えました(^.^)お忙しい中、応援に来て下さった保護者のみなさまありがとうございました。来年のヒーロー&ヒロイン(=全員です!)もぜひ見に来て下さい。(西川)

# 新年親子の集い

1月14日(日)野田郷ふれあい館



お天気も良く、楽しいひと時

おしゃべりしながら、お弁当やお菓子をいただき、いよいよ交流芸能祭の出し物がスタート。その後は豪華な景品が当たるビンゴゲーム、とっきーのじゃんけん大会と、楽しい時間はあっという間に過ぎていきました。みなさん豪華景品を手にし、寒さも忘れる1日となりました。(山口)

初参加の川口さん親子に感想をいただきました。

ビンゴやじゃんけんたいかいなどとてもたのしかったです。これからもよろしくおねがいします。(川口竜生さん)

昨年3月より通所し、初めて「新年親子のつどい」に参加させて頂きました。職員の方や利用者さん、保護者の皆様とはなかなかお会いする機会がないので、こういう会があると助かります。

また、交流芸能祭の出し物も趣向を凝らしてあり、とても楽しく観ることができましたし、利用者さん同士が協力しあいながら会を進行している様子を見て、素晴らしいなあと感動しました。

これから竜生もエリア 21 の一員として恥ずかしくないよう頑張らせたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。(お母さん)



川口さんとお母さん

## 新車両購入



平成29年度年賀寄附金配分事業から補助をいただき、エリア21に新しい車両が導入されました。主にお弁当の配達車として使われます。エアコンの利きも良く好評です。安全運転で利用者の方を、末永く活躍するでしょう。(辻)

# 県育成会主催 時津町 長与町 障がいのある人の権利擁護・意思決定 を支えるための推進会議

1月20日(土)時津町北部コミュニティセンター

この会議に、エリアの利用者さん4名と参加してきました。研修会の中で長崎国際大学 社会福祉学科教授の高島先生より「障害者の意思決定支援について」という講演がありました。

意思決定支援とは、「自ら意思を決定することに困難を抱える障害者が、日常生活や社会生活等に関して自らの意思が反映された生活を送ることができるように、可能な限り本人が自ら意思決定できるよう支援し、本人の意思の確認や意思及び選好を推定し、支援を尽くしても本人の意思及び選好の推定が困難な場合には、最後の手段として本人の最善の利益を検討するために事業者の職員が行う支援の行為及び仕組み」のことを言います。

私たちは日常生活を過ごす中で、様々な選択をして物事を決めていくと思います。利用者さんを支援する中でも、支援する側が良かれと思ったことが本当にご本人の意思に沿っているのか、ご本人の意思が反映されているのか、改めて考えさせられました。支援をする中でご本人の気持ちや意思を、一つ一つ丁寧にくみ取る姿勢が求められると感じました。



民生委員さんや学校の先生も参加



グループ討議に加わる高島教授(左)

研修会では、谷山さんが「意思が通じたこと、通じなかったこと」について発表をされました。とても緊張していましたが、落ち着いて発表することができていました。その後、設定された事例を基にグループ討議を行い、私たちの班は安野さんが発表を行いました。安野さんも緊張した様子でしたが上手に発表できていました。

今回の研修で感じた事、学んだことを今後の利用者さんへの対応や支援に活かしていきたいと思います。

研修会に参加した利用者さんもお疲れ様でした。(坪田)

～エリアから参加された利用者さんより感想をいただきました～

研修は、緊張して何がなんだかあたまにはいらなくてたいへんでした。(谷山 聖さん)

1月20日の研修は、私は初めて研修に参加したので、少し難しかったです。勉強になりました。また、研修に参加したいです。(川添 タ希さん)

初めての研修会はとても楽しかったです。こんなにまじめに話あいをしたのは、利用者としてのしかったです。また、きかいがあれば行きたいです。(岩田 枝里子さん)

はじめてべんきょうかいでした。はっぴょうすごドキドキしました。いいべんきょうになりました。また行きたいです。(安野 友里さん)

## ケーキプレゼント・ 山脇さんから

今年も12月25日に山脇清掃の山脇さんよりバラエティーに富んだケーキをいただきました。

なんと、今年は1人にショートケーキを1つずつ。ケーキを見た瞬間のみんなのテンションが凄く、圧巻でありました！

そのリアクションにビビりつつ、みなさんにケーキを選んでいただくと、不思議とケンカもなく、思いやりの下スムーズなケーキ交換をされていました。



「お礼の手紙を書く」とみんなから言って来られ、「とっても良かったのだなあ」と感じるケーキの集いでした。

エリア21一同より「山脇さん、いつもありがとうございます！」(岸部武)



見張るものがありました。

当日、進行など全てを自分たちで行われ、好きにおしゃべりをし、好きにおやつを食べたりと、和気あいあいなムードの中、練習成果を十分に発揮。思い思いに演目を披露され、みんなで楽しい時間を過ごしました。(岸部武)

今年も「エリア21利用者の・エリア21利用者による・エリア21利用者のための」クリスマス会が行われました。

恒例になりつつあるためか、ある人はピン(単独)で、ある人は同志を募り準備を進められるなど、みんなのクリスマス会に向けた取り組み方(意欲・計画など)には目を



12月16日(土)  
クリスマス会

## バレンタインプレゼント・ オーナーパースさんより

2月14日(水)に、今年もオーナーパースさんからエリア21の利用者さんへ、バレンタインのプレゼントをいただきました。ボンソワールのチョコレートロールケーキを一人に一本ずつです！

去年いただいたことをすっかり忘れていた時に届き、「え！今年も！？」と嬉しい驚きでした。

この日、大事そうにケーキの袋を抱えて持ち帰られたみなさん、ご家族と一緒に美味しいバレンタインを過ごされたのではないのでしょうか(\*^\_^\*)

オーナーパースさん、いつもおいしいプレゼントをありがとうございます！！



**長崎県手をつなぐ育成会 役員研修会**  
**講演「育成会の課題とこれから」**  
**全国手をつなぐ育成会連合会 会長 久保 厚子氏**  
**2月9日(金)長崎県歯科医師会館**

現在の国の動きに伴う障害者総合支援法の見直し、重度訪問介護の訪問先拡大や就労定着支援の創設などの話がありました。実情に合わせ、現実的なニーズに沿った改正がなされた点もありながら、まだ不透明なところもあるそうです。

法律の話は難しいイメージがありますが、事例も多く、障がい者の親でもある久保氏の解説は、とても分かりやすいものでした。今後、食事提供加算の廃止検討など、今すぐ困る人が出てくるかもしれないといった情報などについては、地方であっても会員単位で「困りごと」に対し声を上げることが有効、とも話されました。

また、自分の地域を把握し、社会資源を評価する方法や、時間を無駄にしない会議の持ち方なども紹介され、後半のグループ討議では「育成会活動を活性化するために」をテーマに各グループに分かれて話し合い、発表がありました。

育成会の会員数減少の原因は、少子高齢化や福祉事業所数の増加、若い親世代の考え方の変化などが挙げられ、その層へのアプローチとして、インターネットの活用や子育て支援のイベント開催などの提案がありました。また、過去の実績を踏まえ、育成会の行政への影響力をもっと周知し、制度へ意見していき、育成会の存在意義やメリットを示すことが大切という意見もありました。

この研修には約80名会員が参加し、平戸、対馬から来られた方もおり、育成会の層の厚さを実感しました。(辻)



全国育成会連合会 久保会長

